

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 1
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013001	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (2M1 ~ 2M3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	廣江 顕 / Akira Hiroe		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟44 / RoomB-44		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	2M1 ~ 2M3		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	環境科学部東棟1階		
担当教員TEL / Tel	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー / Office hours	メールで随時受け付ける。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、3回の対面指導と2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標 / Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・ 中間試験 (40%) ・ 期末試験 (40%) ・ オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明します。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。正規の時間帯 (90分) の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明します。		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduInX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション）
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～17
第6回	レッスン18～22
第7回	対面指導（中間試験の説明など）、レッスン23～25
第8回	中間試験
第9回	レッスン26～29
第10回	レッスン30～33
第11回	レッスン34～37
第12回	レッスン38～41
第13回	レッスン42～45
第14回	レッスン46～49
第15回	対面指導（期末試験の説明など）、レッスン50
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 2
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013002	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (2T7~2T9) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	奥田 阿子 / Ako Okuda		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟22 / RoomA-22		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	2T7~2T9		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	a-okuda_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教養教育講義棟B棟1F		
担当教員TEL/Tel	a-okuda_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	まずは、メールにて質問を受け付ける。 a-okuda_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、3回の対面指導と2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・ 中間試験 (40%) ・ 期末試験 (40%) ・ オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明します。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。正規の時間帯 (90分) の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	Edu linX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明します。		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduInX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション）
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～17
第6回	レッスン18～22
第7回	対面指導（中間試験の説明など）、レッスン23～25
第8回	中間試験
第9回	レッスン26～29
第10回	レッスン30～33
第11回	レッスン34～37
第12回	レッスン38～41
第13回	レッスン42～45
第14回	レッスン46～49
第15回	対面指導（期末試験の説明など）、レッスン50
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 2
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013003	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (2M4 ~ 2M6) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟34 / RoomB-34		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	2M4 ~ 2M6		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	教養教育講義棟B棟1F		
担当教員TEL / Tel	ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー / Office hours	まずは、メールにて質問を受け付ける。 ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、3回の対面指導と2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標 / Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・ 中間試験 (40%) ・ 期末試験 (40%) ・ オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明します。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。正規の時間帯 (90分) の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	Edu linX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明します。		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduInX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション）
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～17
第6回	レッスン18～22
第7回	対面指導（中間試験の説明など）、レッスン23～25
第8回	中間試験
第9回	レッスン26～29
第10回	レッスン30～33
第11回	レッスン34～37
第12回	レッスン38～41
第13回	レッスン42～45
第14回	レッスン46～49
第15回	対面指導（期末試験の説明など）、レッスン50
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 2
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013004	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (2K1~2K3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	廣江 顕 / Akira Hiroe		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟44 / RoomB-44		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2K1~2K3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	環境科学部東棟1階		
担当教員TEL/Tel	ahiroe nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールで随時受け付ける。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、3回の対面指導と2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・中間試験 (40%) ・期末試験 (40%) ・オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduInX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション）
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～17
第6回	レッスン18～22
第7回	対面指導（中間試験の説明など）、レッスン23～25
第8回	中間試験
第9回	レッスン26～29
第10回	レッスン30～33
第11回	レッスン34～37
第12回	レッスン38～41
第13回	レッスン42～45
第14回	レッスン46～49
第15回	対面指導（期末試験の説明など）、レッスン50
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 1
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013005	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (2T1~2T3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟34 / RoomB-34		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	2T1~2T3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教養教育講義棟B棟1F		
担当教員TEL/Tel	ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	まずは、メールにて質問を受け付ける。 ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、3回の対面指導と2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・ 中間試験 (40%) ・ 期末試験 (40%) ・ オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明します。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。正規の時間帯 (90分) の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	Edu linX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明します。		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduInX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション）
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～17
第6回	レッスン18～22
第7回	対面指導（中間試験の説明など）、レッスン23～25
第8回	中間試験
第9回	レッスン26～29
第10回	レッスン30～33
第11回	レッスン34～37
第12回	レッスン38～41
第13回	レッスン42～45
第14回	レッスン46～49
第15回	対面指導（期末試験の説明など）、レッスン50
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 1
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013006	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (2T4~2T6) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	奥田 阿子 / Ako Okuda		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟22 / RoomA-22		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2T4~2T6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	a-okuda_nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教養教育講義棟B棟1F		
担当教員TEL/Tel	a-okuda_nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	まずは、メールにて質問を受け付ける。 a-okuda_nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、3回の対面指導と2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・ 中間試験 (40%) ・ 期末試験 (40%) ・ オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	Edu linX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduInX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション）
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～17
第6回	レッスン18～22
第7回	対面指導（中間試験の説明など）、レッスン23～25
第8回	中間試験
第9回	レッスン26～29
第10回	レッスン30～33
第11回	レッスン34～37
第12回	レッスン38～41
第13回	レッスン42～45
第14回	レッスン46～49
第15回	対面指導（期末試験の説明など）、レッスン50
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 2
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013007	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (2D1・2D2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟34 / RoomB-34		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2D1・2D2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教養教育講義棟B棟1F		
担当教員TEL/Tel	ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	まずは、メールにて質問を受け付ける。 ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、eラーニング型授業です。eラーニング型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、3回の対面指導と2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・ 中間試験 (40%) ・ 期末試験 (40%) ・ オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	Edu linX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduInX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション）
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～17
第6回	レッスン18～22
第7回	対面指導（中間試験の説明など）、レッスン23～25
第8回	中間試験
第9回	レッスン26～29
第10回	レッスン30～33
第11回	レッスン34～37
第12回	レッスン38～41
第13回	レッスン42～45
第14回	レッスン46～49
第15回	対面指導（期末試験の説明など）、レッスン50
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 2
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013008	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (2J1~2J3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	奥田 阿子 / Ako Okuda		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟22 / RoomA-22		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2J1~2J3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	a-okuda_nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教養教育講義棟B棟1F		
担当教員TEL/Tel	a-okuda_nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	まずは、メールにて質問を受け付ける。 a-okuda_nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、eラーニング型授業です。eラーニング型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、3回の対面指導と2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・中間試験(40%) ・期末試験(40%) ・オンライン教材進捗度(20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	Edu linX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、eラーニング教材（EdulinX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション）
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～17
第6回	レッスン18～22
第7回	対面指導（中間試験の説明など）、レッスン23～25
第8回	中間試験
第9回	レッスン26～29
第10回	レッスン30～33
第11回	レッスン34～37
第12回	レッスン38～41
第13回	レッスン42～45
第14回	レッスン46～49
第15回	対面指導（期末試験の説明など）、レッスン50
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 1
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013009	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (2F1~2F3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	谷川 晋一		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	谷川 晋一		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	谷川 晋一		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟13 / RoomA-13		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2F1~2F3		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	shintanigawa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	総合教育研究棟10階		
担当教員TEL / Tel	shintanigawa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー / Office hours	メールによる申請によって対応		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、3回の対面指導と2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標 / Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・中間試験 (40%) ・期末試験 (40%) ・オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	EduLinX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduInX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション）
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～17
第6回	レッスン18～22
第7回	対面指導（中間試験の説明など）、レッスン23～25
第8回	中間試験
第9回	レッスン26～29
第10回	レッスン30～33
第11回	レッスン34～37
第12回	レッスン38～41
第13回	レッスン42～45
第14回	レッスン46～49
第15回	対面指導（期末試験の説明など）、レッスン50
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013010	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (2G1 ~ 2G3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟34 / RoomB-34		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	2G1 ~ 2G3		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	教養教育講義棟B棟1F		
担当教員TEL / Tel	ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー / Office hours	まずは、メールにて質問を受け付ける。 ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、3回の対面指導と2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標 / Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・ 中間試験 (40%) ・ 期末試験 (40%) ・ オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明します。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。正規の時間帯 (90分) の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	Edu linX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導 (オリエンテーション) で説明します。		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduInX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション）
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～17
第6回	レッスン18～22
第7回	対面指導（中間試験の説明など）、レッスン23～25
第8回	中間試験
第9回	レッスン26～29
第10回	レッスン30～33
第11回	レッスン34～37
第12回	レッスン38～41
第13回	レッスン42～45
第14回	レッスン46～49
第15回	対面指導（期末試験の説明など）、レッスン50
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013011	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (2L1~2L3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟22 / RoomA-22		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2L1~2L3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mkumagami_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	mkumagami_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜3限		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、3回の対面指導と2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・中間試験 (40%) ・期末試験 (40%) ・オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduInX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション）
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～17
第6回	レッスン18～22
第7回	対面指導（中間試験の説明など）、レッスン23～25
第8回	中間試験
第9回	レッスン26～29
第10回	レッスン30～33
第11回	レッスン34～37
第12回	レッスン38～41
第13回	レッスン42～45
第14回	レッスン46～49
第15回	対面指導（期末試験の説明など）、レッスン50
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013012	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (2L4・2P1・2P2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育G棟38 / RoomG-38		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2L4・2P1・2P2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	t-nishi nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	t-nishi nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日4時間目 それ以外は、only by appointment		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、3回の対面指導と2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・中間試験 (40%) ・期末試験 (40%) ・オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduInX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション）
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～17
第6回	レッスン18～22
第7回	対面指導（中間試験の説明など）、レッスン23～25
第8回	中間試験
第9回	レッスン26～29
第10回	レッスン30～33
第11回	レッスン34～37
第12回	レッスン38～41
第13回	レッスン42～45
第14回	レッスン46～49
第15回	対面指導（期末試験の説明など）、レッスン50
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013013	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (2E1~2E3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟22 / RoomA-22		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2E1~2E3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mkumagami_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	mkumagami_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜3限		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、3回の対面指導と2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・中間試験 (40%) ・期末試験 (40%) ・オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduInX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション）
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～17
第6回	レッスン18～22
第7回	対面指導（中間試験の説明など）、レッスン23～25
第8回	中間試験
第9回	レッスン26～29
第10回	レッスン30～33
第11回	レッスン34～37
第12回	レッスン38～41
第13回	レッスン42～45
第14回	レッスン46～49
第15回	対面指導（期末試験の説明など）、レッスン50
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013014	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (2E4 ~ 2E6) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	西川 美香子		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	西川 美香子		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	西川 美香子		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟43 / RoomA-43		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2E4 ~ 2E6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	m-nishikawa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	総合教育研究棟10階		
担当教員TEL/Tel	m-nishikawa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜日 3限・4限 (By Appointment)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、3回の対面指導と2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・中間試験 (40%) ・期末試験 (40%) ・オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduInX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション）
第2回	レッスン1～4
第3回	レッスン5～8
第4回	レッスン9～12
第5回	レッスン13～17
第6回	レッスン18～22
第7回	対面指導（中間試験の説明など）、レッスン23～25
第8回	中間試験
第9回	レッスン26～29
第10回	レッスン30～33
第11回	レッスン34～37
第12回	レッスン38～41
第13回	レッスン42～45
第14回	レッスン46～49
第15回	対面指導（期末試験の説明など）、レッスン50
第16回	定期試験

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2022/09/26 ~ 2023/03/31		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013015	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (G(英1)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	Benom Carey / Carey Benom, 西川 美香子		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	Benom Carey / Carey Benom		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	Benom Carey / Carey Benom		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	G(英1)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	careybenom gmail.com (メールをする際は、 を@に置き換えてください。) Please ONLY use my gmail address to contact me (not my NU address or LACS). Please write "LS II" as the title of your email.		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	careybenom gmail.com (メールをする際は、 を@に置き換えてください。) Please ONLY use my gmail address to contact me (not my NU address or LACS). Please write "LS II" as the title of your email.		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Before or after class, or by appointment		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	Students who participate in this course will learn how to: 1. create, prepare for, and deliver academic presentations both individually and with partners 2. participate in small group discussions centered around specific topics 3. take notes on academic lectures and use them to assist in comprehension 4. comprehend main ideas, details, and inferred meanings in academic listening texts 5. create and distribute a survey using Google Forms 6. identify useful external sources of listening practice and present them to a small group 7. use Flipgrid to post short videos and respond to classmates' videos		
授業到達目標/Course goals	Course Goals This course is designed to introduce students to: 1. varieties of spoken English encountered in academic contexts 2. communicative tasks encountered in academic contexts 3. strategies used when speaking English and listening to English		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	Participation 20% Presentations 30% Quizzes 20% Extensive Listening Logs 15% Flipgrid 15%		

各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	Students must review the listenings and vocabulary to better enhance their understanding of the lessons. All students should expect to spend about 1 hour preparing for each class, plus 1 hour reviewing the material covered in each class.
キーワード/Keywords	Listening, speaking, critical thinking, TEDTalks
教科書・教材・参考書/Materials	21st Century Communication: Listening, Speaking, and Critical Thinking - TED Talks Level 4 by Christien Lee
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	In order to ensure equal educational opportunities for all students, Nagasaki University strives to remove societal barriers that may interfere with academic activities, and to provide reasonable accommodations as necessary and appropriate. If you have any questions or concerns regarding reasonable accommodations or other support in this class, please feel free to talk to the instructor (contact information above), or contact the Student Accessibility Office. Student Accessibility Office contact information (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948
備考（URL）/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1st	Unit 3 - Listen Up! - Discussion and Vocabulary
2nd	Unit 3 - Podcast - Main Ideas & Details
3rd	Unit 3 - Speaking & Listening Strategies
4th	Unit 3 - Video - Main Ideas & Details
5th	Unit 3 - Think Critically - Infographic; Quiz 1
6th	Unit 3 - Workshop for Presentation 1
7th	Unit 3 - Practice Presentation 1
8th	Unit 3 - Presentation 1
9th	Unit 7 - A Good Reputation - Discussion and Vocabulary
10th	Unit 7 - Podcast - Main Ideas & Details; Speaking & Listening Strategies
11th	Unit 7 - Video - Main Ideas & Details
12th	Unit 7 - Think Critically - Infographic; Quiz 2
13th	Unit 7 - Practice Presentation 2
14th	Unit 7 - Presentation 2
15th	Unit 1 - Free Therapy - Discussion and Vocabulary
16th	Unit 1 - Podcast - Main Ideas & Details
17th	Unit 1 - Speaking & Listening Strategies
18th	Unit 1 - Video - Main Ideas & Details
19th	Unit 1 - Think Critically - Infographic; Quiz 3
20th	Unit 1 - Group work for Presentation 3
21st	Unit 1 - Practice Presentation 3
22nd	Unit 1 - Presentation 3
23rd	Unit 5 - Fear Factor - Discussion and Vocabulary
24th	Unit 5 - Podcast - Main Ideas & Details
25th	Unit 5 - Speaking & Listening Strategies
26th	Unit 5 - Video - Main Ideas & Details
27th	Unit 5 - Think Critically - Infographic; Quiz 4
28th	Unit 5 - Workshop for Practice Presentation 4
29th	Unit 5 - Practice Presentation 4

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2022/09/26 ~ 2023/03/31		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013016	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (G(英2)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	Cupchak David / David Cupchak, 西川 美香子		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	Cupchak David / David Cupchak		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	Cupchak David / David Cupchak		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	G(英2)		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	dcupchak nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室 / Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL / Tel	dcupchak nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー / Office hours	By appointment: 4th period on Mondays and Thursdays		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>Students who participate in this course will learn how to:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. create, prepare for, and deliver academic presentations both individually and with partners 2. participate in small group discussions centered around specific topics 3. take notes on academic lectures and use them to assist in comprehension 4. comprehend main ideas, details, and inferred meanings in academic listening texts 5. create and distribute a survey using Google Forms 6. identify useful external sources of listening practice and present them to a small group 7. use Flipgrid to post short videos and respond to classmates' videos 		
授業到達目標 / Course goals	<p>Course Goals</p> <p>This course is designed to introduce students to:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. varieties of spoken English encountered in academic contexts 2. communicative tasks encountered in academic contexts 3. strategies used when speaking English and listening to English 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>Participation 20%</p> <p>Presentations 30%</p> <p>Quizzes 20%</p> <p>Extensive Listening Logs 15%</p> <p>Flipgrid 15%</p>		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	Students must review the listenings and vocabulary to better enhance their understanding of the lessons (2h)		

キーワード/Keywords	Listening, speaking, critical thinking, TEDTalks
教科書・教材・参考書/Materials	21st Century Communication: Listening, Speaking, and Critical Thinking - TED Talks Level 3 by Lynn Bonesteele
受講要件(履修条件)/Prerequisites	このコースは、KEYプログラムのListening & Speaking IIとして開講されています。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	In order to ensure equal educational opportunities for all students, Nagasaki University strives to remove societal barriers that may interfere with academic activities, and to provide reasonable accommodations as necessary and appropriate. If you have any questions or concerns regarding reasonable accommodations or other support in this class, please feel free to talk to the instructor (contact information above), or contact the Student Accessibility Office. Student Accessibility Office contact information (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
Sept. 29	Unit 2 - Say It Your Way - Discussion and Vocabulary
Sept. 30	Unit 2 - Podcast - Main Ideas & Details
Oct. 6	Unit 2 - Speaking & Listening Strategies
Oct. 7	Unit 2 - Video - Main Ideas & Details
Oct. 13	Unit 2 - Think Critically - Infographic; Quiz 1
Oct. 14	Unit 2 - Workshop for Presentation 1
Oct. 20	Unit 2 - Practice Presentation 1
Oct. 21	Unit 2 - Presentation 1
Oct. 27	Unit 4 - Beyond Limits - Discussion and Vocabulary
Oct. 28	Unit 4 - Podcast - Main Ideas & Details; Speaking & Listening Strategies
Nov. 4	Unit 4 - Video - Main Ideas & Details
Nov. 10	Unit 4 - Think Critically - Infographic; Quiz 2
Nov. 11	Unit 4 - Practice Presentation 2
Nov. 17	Unit 4 - Presentation 2
Nov. 24	Unit 5 - Stress: Friend or Foe? - Discussion and Vocabulary
Nov. 25	Unit 5 - Podcast - Main Ideas & Details
Dec. 1	Unit 5 - Speaking & Listening Strategies
Dec. 2	Unit 5 - Video - Main Ideas & Details
Dec. 8	Unit 5 - Think Critically - Infographic; Quiz 3
Dec. 9	Unit 5 - Group work for Presentation 3
Dec. 15	Unit 5 - Practice Presentation 3
Dec. 16	Unit 5 - Presentation 3
Dec. 22	Unit 8 - DIY: Do It Yourself - Discussion and Vocabulary
Dec. 23	Unit 8 - Podcast - Main Ideas & Details
Jan. 5	Unit 8 - Speaking & Listening Strategies
Jan. 6	Unit 8 - Video - Main Ideas & Details
Jan. 12	Unit 8 - Think Critically - Infographic; Quiz 4
Jan. 20	Unit 8 - Workshop for Practice Presentation 4
Jan. 26	Unit 8 - Practice Presentation 4
Jan. 27	Unit 8 - Presentation 4

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2022/09/26 ~ 2023/03/31		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20220590013017	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	総合英語 (G(英3)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	Cupchak David / David Cupchak, 西川 美香子		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	Cupchak David / David Cupchak		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	Cupchak David / David Cupchak		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	G(英3)		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	dcupchak nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室 / Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL / Tel	dcupchak nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、 を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー / Office hours	By appointment: 4th period on Mondays and Thursdays		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>Students who participate in this course will learn how to:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. create, prepare for, and deliver academic presentations both individually and with partners 2. participate in small group discussions centered around specific topics 3. take notes on academic lectures and use them to assist in comprehension 4. comprehend main ideas, details, and inferred meanings in academic listening texts 5. create and distribute a survey using Google Forms 6. identify useful external sources of listening practice and present them to a small group 7. use Flipgrid to post short videos and respond to classmates' videos 		
授業到達目標 / Course goals	<p>Course Goals</p> <p>This course is designed to introduce students to:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. varieties of spoken English encountered in academic contexts 2. communicative tasks encountered in academic contexts 3. strategies used when speaking English and listening to English 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>Participation 20%</p> <p>Presentations 30%</p> <p>Quizzes 20%</p> <p>Extensive Listening Logs 15%</p> <p>Flipgrid 15%</p>		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		

事前、事後学習の内容/Preparation & Review	Students must review the listenings and vocabulary to better enhance their understanding of the lessons (2h)
キーワード/Keywords	Listening, speaking, critical thinking, TEDTalks
教科書・教材・参考書/Materials	21st Century Communication: Listening, Speaking, and Critical Thinking - TED Talks Level 3 by Lynn Bonesteel
受講要件 (履修条件) /Prerequisites	このコースは、KEYプログラムのListening & Speaking IIとして開講されています。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	In order to ensure equal educational opportunities for all students, Nagasaki University strives to remove societal barriers that may interfere with academic activities, and to provide reasonable accommodations as necessary and appropriate. If you have any questions or concerns regarding reasonable accommodations or other support in this class, please feel free to talk to the instructor (contact information above), or contact the Student Accessibility Office. Student Accessibility Office contact information (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
Sept. 28	Unit 2 - Say It Your Way - Discussion and Vocabulary
Sept. 30	Unit 2 - Podcast - Main Ideas & Details
Oct. 5	Unit 2 - Speaking & Listening Strategies
Oct. 7	Unit 2 - Video - Main Ideas & Details
Oct. 12	Unit 2 - Think Critically - Infographic; Quiz 1
Oct. 14	Unit 2 - Workshop for Presentation 1
Oct. 19	Unit 2 - Practice Presentation 1
Oct. 21	Unit 2 - Presentation 1
Oct. 26	Unit 4 - Beyond Limits - Discussion and Vocabulary
Oct. 28	Unit 4 - Podcast - Main Ideas & Details; Speaking & Listening Strategies
Nov. 2	Unit 4 - Video - Main Ideas & Details
Nov. 4	Unit 4 - Think Critically - Infographic; Quiz 2
Nov. 9	Unit 4 - Practice Presentation 2
Nov. 11	Unit 4 - Presentation 2
Nov. 16	Unit 5 - Stress: Friend or Foe? - Discussion and Vocabulary
Nov. 25	Unit 5 - Podcast - Main Ideas & Details
Nov. 30	Unit 5 - Speaking & Listening Strategies
Dec. 2	Unit 5 - Video - Main Ideas & Details
Dec. 7	Unit 5 - Think Critically - Infographic; Quiz 3
Dec. 9	Unit 5 - Group work for Presentation 3
Dec. 14	Unit 5 - Practice Presentation 3
Dec. 16	Unit 5 - Presentation 3
Dec. 21	Unit 8 - DIY: Do It Yourself - Discussion and Vocabulary
Dec. 23	Unit 8 - Podcast - Main Ideas & Details
Jan. 6	Unit 8 - Speaking & Listening Strategies
Jan. 11	Unit 8 - Video - Main Ideas & Details
Jan. 18	Unit 8 - Think Critically - Infographic; Quiz 4
Jan. 20	Unit 8 - Workshop for Practice Presentation 4
Jan. 25	Unit 8 - Practice Presentation 4
Jan. 27	Unit 8 - Presentation 4